



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月31日

上場会社名 住石ホールディングス株式会社
 コード番号 1514 URL <http://www.sumiseki.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長崎 駒樹

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 滝田 出

TEL 03-5733-9901

四半期報告書提出予定日 2019年11月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	7,042	16.8	15		889	120.4	764	3.8
2019年3月期第2四半期	8,467	16.7	23	73.7	403	79.0	794	54.6

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 667百万円 (85.8%) 2019年3月期第2四半期 359百万円 (79.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	14.31	12.12
2019年3月期第2四半期	14.49	12.37

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	16,663	14,829	88.3
2019年3月期	16,841	14,497	85.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 14,711百万円 2019年3月期 14,396百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期				3.00	3.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	6.4	90	45.4	1,100	48.3	1,000	61.5	18.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	58,892,853 株	2019年3月期	58,892,853 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	6,033,857 株	2019年3月期	4,533,818 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	53,424,920 株	2019年3月期2Q	54,850,419 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

(第二種優先株式)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2019年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 2.00	円 銭 2.00
2020年3月期	—	—			
2020年3月期(予想)			—	2.00	2.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続いているものの、中国向けを中心とした輸出の減少を背景に生産活動が停滞するなど、力強さを欠く状況で推移いたしました。

このような事業環境のもとで、当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）は、主力である石炭事業部門の販売体制強化を実施するなど、既存顧客へのサービス向上と新規顧客の獲得に積極的に取り組みました。

当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、主力事業部門の石炭取引について、輸入炭の入着時期のずれ込み等により、売上高は7,042百万円（前年同期比16.8%減）と前年同期を下回りました。一方経常利益は豪州ワンプ社からの受取配当金の増加等により、889百万円（前年同期比120.4%増）と前年同期を上回りました。また親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年度に計上した投資有価証券売却益の影響等により、764百万円（前年同期比3.8%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①石炭事業部門

当第2四半期連結累計期間は、販売時期ずれ等による数量減少にともない売上高は6,544百万円（前年同期比18.0%減）と減少しましたが、利益率の高い取引が増えたことにより、セグメント利益は236百万円（前年同期比0.1%減）とほぼ横ばいとなりました。

②新素材事業部門

当第2四半期連結累計期間は、自動車関連市場での売上が減少したため、売上高は139百万円（前年同期比9.9%減）、セグメント利益は14百万円（前年同期比4.8%減）となりました。

③採石事業部門

当第2四半期連結累計期間は、西日本側では主要となる顧客が好調に推移し、東北方面ではプロジェクト工事（原子力関係）が順調となり、売上高は358百万円（前年同期比8.5%増）、セグメント利益は42百万円（前年同期比25.2%増）となりました。

（注）金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金等が増加したものの、受取手形及び売掛金、商品及び製品並びに投資有価証券が減少したことから、前連結会計年度末に比べて177百万円減少し、16,663百万円となりました。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末の負債は、その他の流動負債等が増加したものの、支払手形及び買掛金並びに短期借入金等が減少したことから、前連結会計年度末に比べて509百万円減少し、1,834百万円となりました。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、自己株式の取得に伴う減少や、その他有価証券評価差額金の減少があったものの、利益剰余金等が増加したことから、前連結会計年度末に比べて331百万円増加し、14,829百万円となり、自己資本比率は88.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想は、2019年10月15日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,124	4,348
受取手形及び売掛金	1,978	981
商品及び製品	2,507	1,725
仕掛品	93	101
原材料及び貯蔵品	17	17
前渡金	16	0
その他	760	353
流動資産合計	7,498	7,529
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	662	633
機械装置及び運搬具(純額)	147	136
土地	5,756	5,756
リース資産(純額)	176	192
その他(純額)	5	5
有形固定資産合計	6,749	6,724
無形固定資産		
その他	21	5
無形固定資産合計	21	5
投資その他の資産		
投資有価証券	2,434	2,256
繰延税金資産	14	14
その他	537	541
貸倒引当金	△413	△408
投資その他の資産合計	2,572	2,404
固定資産合計	9,343	9,134
資産合計	16,841	16,663

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	837	617
短期借入金	469	140
未払法人税等	15	17
引当金	56	36
その他	158	237
流動負債合計	1,536	1,048
固定負債		
繰延税金負債	94	44
再評価に係る繰延税金負債	285	285
退職給付に係る負債	151	158
長期預り金	91	94
資産除去債務	24	25
その他	160	179
固定負債合計	807	786
負債合計	2,344	1,834
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,501	2,501
資本剰余金	966	966
利益剰余金	11,538	12,126
自己株式	△576	△751
株主資本合計	14,430	14,842
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	261	164
土地再評価差額金	△296	△296
その他の包括利益累計額合計	△34	△131
新株予約権	101	117
純資産合計	14,497	14,829
負債純資産合計	16,841	16,663

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	8,467	7,042
売上原価	7,770	6,328
売上総利益	696	714
販売費及び一般管理費	672	729
営業利益又は営業損失(△)	23	△15
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	442	954
固定資産賃貸料	28	27
その他	5	6
営業外収益合計	478	988
営業外費用		
支払利息	20	0
持分法による投資損失	37	30
業務委託料	6	30
その他	33	22
営業外費用合計	98	83
経常利益	403	889
特別利益		
固定資産売却益	1	-
投資有価証券売却益	835	-
特別利益合計	837	-
特別損失		
固定資産除売却損	8	7
訴訟関連損失	300	-
環境対策費	84	-
特別損失合計	393	7
税金等調整前四半期純利益	847	881
法人税、住民税及び事業税	52	117
法人税等調整額	△0	△0
法人税等合計	52	117
四半期純利益	794	764
親会社株主に帰属する四半期純利益	794	764

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	794	764
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△435	△96
その他の包括利益合計	△435	△96
四半期包括利益	359	667
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	359	667
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年5月15日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この取得や単元未満株式の買取りにより自己株式は、当第2四半期連結累計期間に175百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において751百万円となりました。